

令和 4 年 6 月 1 日

浄土真宗本願寺派

神戸別院(兵庫教区教務所) 御中

学校法人相愛学園
理事長 金児 暁嗣
相愛大学
入試課長 山本 裕

令和 5 (2023) 年度入試の関連資料の送付について

謹啓

慈光照護のもと皆さまにおかれましては、お念仏ご相続のこととお慶び申し上げます。

また、一昨年より猛威を振るっておりました新型コロナウイルス感染症も、一先ず落ち着いたものの、まだまだ余談を許さない状況であります。公私にわたり多大なる影響を被られた皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。

私事ではありますが、平成 22 (2010) 年に相愛大学の学長に着任し、そののち平成 25 (2013) 年からは相愛学園理事長を兼任するかたちで奉職してまいりましたが、この 4 月に学長職を退任し、相愛学園の理事長としてもうしばらくご奉仕させていただくこととなりました。何卒よろしく願い申し上げます。

なお、学長職の後任は釈徹宗が務めます。教育に対して非常に真摯に向き合う学長を選任できたと喜んでいきます。これまでと変わらぬご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、ここに「寺院特別推薦入試」のご案内を送付させていただきます。相愛大学の教育にご関心をお持ちの寺院子弟様ならびにご門徒様などがおられましたら、ご紹介をいただければ幸いです。本制度の詳細(入学金免除、対象学部等)につきまして、ご不明な点がございましたら、本学入試課の職員から説明させていただきますので、以下のお問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

最後になりましたが、先に触れました「コロナ問題」は青少年の学びの機会に甚大なる影響をもたらしています。一日も早く皆さまの生活に平穏が戻りますよう念じ申し上げます。

これから本格的な梅雨を迎える折、どうぞご自愛くださいますよう念じ申し上げます。

合掌

【お問い合わせ先】

相愛大学入試課

〒559-0033 大阪市住之江区南港中 4-4-1 (電話) 06-6612-5905



相愛大学
SOAI UNIVERSITY

浄土真宗本願寺派寺院ご住職のみなさまへ

寺院特別推薦入試のご案内

こ こ まなび
相愛にしかない 実践がある。

皆様におかれましては、二利双行ご相続の日々とお慶び申し上げます。

平素は本学の教育・研究・社会貢献活動にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

このたび相愛大学学長に就任いたしました釈徹宗です。今以上に相愛大学が良き学びの場となるよう、力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

ご存知のように相愛大学は、浄土真宗のみ教を建学の精神として設立された浄土真宗本願寺派の宗門校です。このご案内にもありますように仏教文化専攻では、浄土真宗の教学はもちろんのこと、現代における社会活動や寺院運営などの実践的な教育を積極的に展開しています。懇切丁寧な教育指導は、大規模大学とはことなる相愛大学ならではの特徴です。この点は、これからよりいっそう力を入れていきたいと考えております。

さて、本学では浄土真宗本願寺派寺院住職の推薦を受け出願することのできる「寺院特別推薦入試」を設けております。この制度は一般の方々にも適用可能で、どの学部学科においても設定されています。入学金の免除といった優遇措置を受けることができますので、どうぞご注目ください。

受験を検討されている皆様は、ぜひともオープンキャンパス等をご利用いただき、本学の学風の良さを体感していただきたいと思います。

最後になりましたが、各ご寺院様におかれましては、依然として新型コロナウイルス感染症に関わる諸問題の対応に苦慮されておられることと存じます。真摯なご法義相続への取り組みに、心より敬意を表させていただきます。

相愛大学 学長
釈 徹宗
しゃく てっしゅう

1961年大阪府生まれ。

2001年大阪府立大学大学院 人間文化研究科
博士課程(比較文化専攻)修了、博士(学術)。

論文「不干斎ハビアン論」で涙骨賞優秀賞(第5回)、『落語に花咲く仏教』で河合隼雄学芸賞(第5回)、仏教伝道文化賞・沼田奨励賞(第51回)を受賞。主な著書に『不干斎ハビアン』『死では終わらない物語について書こうと思う』『法然親鸞一遍』『天才 富永仲基』など多数。



相愛大学とは

相愛大学は、浄土真宗本願寺派(西本願寺)二十一代門主、明如上人によって明治21(1888)年に、大阪本町にある津村別院(北御堂)の境内地に「相愛女学校」が設立されたことを起源に持ち、今年で創立134年の伝統を誇る総合大学です。

音楽学部音楽学科、人文学部人文学科、人間発達学部子ども発達学科と発達栄養学科を設置しており、1200名を超える学生たちが日々、目標に向かって学んでいます。

学部・学科紹介

音楽学部 音楽学科

- 演奏コース
声楽専攻/ピアノ専攻/創作演奏専攻/
オルガン専攻/管弦打楽器専攻/古楽器専攻
- 音楽文化創造コース
作曲専攻/音楽学専攻/音楽療法専攻/
アートプロデュース専攻
- 特別演奏コース

●圧倒的な実践教育が魅力

日本随一の規模と実力を誇る「相愛オーケストラ」による公演や、年間100回以上のコンサート。第一線で活躍するプロの指導を受けながら、聴き手に届く音楽を探究します。



取得可能な資格

中学校・高等学校教諭一種免許状(音楽)
音楽療法士〔音楽療法士受験資格〕
舞台機構調整技能士3級〔受験資格〕
浄土真宗本願寺派得度・教師資格(授与申請の資格)

人文学部 人文学科

- ・日本文学専攻
- ・歴史・サブカルチャー専攻
- ・仏教文化専攻
- ・心理専攻
- ・国際コミュニケーション専攻
- ・ビジネス・社会専攻
- ※3年次主専攻選択制

●入って選べる6専攻

いろいろ見ながら決めればいい。人間や社会、心、文化といった広大なテーマについて追究し、生きる知恵を育み、多様な価値観への理解力とコミュニケーション能力の取得をめざします。



取得可能な資格

中学校・高等学校教諭一種免許状(国語)(宗教)
司書教諭
司書・学校司書
認定心理士
浄土真宗本願寺派得度・教師資格(授与申請の資格)
\\ここに注目!/
公認心理師(国家資格)受験資格の学部課程を開設

人間発達学部 子ども発達学科

- 3資格・免許取得課程
(保育士/幼稚園教諭/小学校教諭)
- ・初等教育専攻
- ・乳幼児教育専攻
- ・子ども家庭福祉専攻
- ・子ども総合文化専攻
- ※3年次主専攻選択制

●今、求められる先生を社会へ

子どもの成長を近くで見守り、理解を深め、子どもとともに成長できる先生をめざします。



取得可能な資格

保育士資格
幼稚園教諭一種免許状
小学校教諭一種免許状
※3つの資格・免許を同時取得可能
浄土真宗本願寺派得度・教師資格(授与申請の資格)

人間発達学部 発達栄養学科

- 管理栄養士養成課程

●実践教育ナンバー1の管理栄養士養成課程を実現

基礎と現場経験を積み重ね、社会のニーズに的確に応える知識とスキルを備えた「食」と「栄養」のプロフェッショナルをめざします。



取得可能な資格

管理栄養士(受験資格)
栄養士
栄養教諭一種免許状
浄土真宗本願寺派得度・教師資格(授与申請の資格)
\\ここがすごい!/
管理栄養士国家試験合格率は、5年間で平均93.3%と高い水準を維持!!

寺院特別推薦入試とは

浄土真宗本願寺派寺院住職の推薦を受けて
出願することのできる入試制度です。

人文学部と人間発達学部で実施される特別推薦入試で、この入試で合格すると
入学金(人文学部:20万円、人間発達学部:23万円)が全額免除されます。
「相愛で学びたい」とお考えのご家族ご親戚やお知り合いの方がおられましたら、ぜひご推薦ください。

出願資格

- ①浄土真宗本願寺派寺院住職の推薦が受けられる者。
- ②本学の建学の精神を理解し、本学を専願とする者。
- ③次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - (a)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込みの者。
 - (b)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2023年3月修了見込みの者。
 - (c)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、
および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者(大学入学資格については「2023年度入学試験要項」
をご参照ください)。

	出願受付期間	試験日	合否発表日
A入試	2022年11月1日(火)～11月9日(水)	11月23日(水・祝)	12月1日(木)
B入試	2022年12月1日(木)～12月9日(金)	12月18日(日)	12月23日(金)
C入試	2023年3月1日(水)～3月6日(月)	3月12日(日)	3月17日(金)

試験科目について

人文学部
人間発達学部 共通

- ・面接試験
- ・調査書(全体の評定平均値×10)
各50点満点 計100点満点



得度・教師について

■ 得度・教師認定校

本学は浄土真宗本願寺派立の大学として、宗派が定める「得度講習会及び得度考査免除教育機関(得度認定校)」「教師養成施設(教師認定校)」に認定されています。

所定の科目を履修し単位を修得することで、卒業と同時に「得度講習会」と「得度考査」、「教師教修出願資格試験講習会」と「教師教修出願資格試験」を免除される資格を得ることができ、宗派が実施する得度習礼(11日間)・教師教修(10日間)に出願できます。

※資格の有効期限は卒業した日から得度3年間、教師5年間



▲ 南港講堂で仏生会法要の様子

■ 得度習礼・教師教修の対策学習(事前準備)

在学中に得度習礼・教師教修を希望する場合、出願までに宗派が実施する「得度講習会」受講と「得度考査」受験(得度)、「教師教修出願資格試験講習会」受講と「教師教修出願資格試験」受験(教師)がそれぞれ必要になるので、学内教員とともに受講・受験対策学習を行い、得度習礼・教師教修に向けて事前準備をします。



▲ 仏間で得度習礼・事前準備の様子

▼ 礼拝室で法話練習の様子



カリキュラムについて

■ 仏教文化専攻 "僧侶養成と宗教文化という2系統の学び"

僧侶をめざす学生は、現代社会に生きる僧侶としての実践力・寺院運営力・企画力の必要性を理解し、真宗学・仏教学・宗教学の基礎を身につけます。

宗教文化に興味をもつ学生は、宗教・仏教の学びを通して、歴史や文化などの切り口から他領域を理解し、対話することのできる広い視点と人間力を身につけます。

■ 人文学部人文学科 "入って選べる6専攻"

日本文学、歴史・サブカルチャー、仏教文化、心理、国際コミュニケーション、ビジネス・社会の6つの専攻から、1・2年次は興味のある科目を選んで学べます。

専攻をひとつに決める3年次までに、学びの世界の広さを知り、確かな将来像を描きます。

3年次以降は選んだ専門分野を深く追究し、自ら考え課題を解決する実践・応用力を磨きます。

■ 相愛大学 "建学の精神・當相敬愛"

本学の名称の由来であり、建学の精神である「當相敬愛」。これは、浄土三部經の『仏説無量寿經』に示されている一語であり、「自らを慈しむように他者をも相敬うべし」という意味の言葉です。大阪市本町の北御堂境内に創立された本学園の建学の精神は、3つの特色ある学部の学生に共通して浸透し、心豊かな人間性を育みます。

在学生インタビュー

お寺を継ぐ勉強のために大学へ進学したいと考え、相愛大学のオープンキャンパスに参加し、仏教文化専攻の特徴について説明を聞きました。相愛大学では授業や得度・教師の事前学習時、少人数で、先生との距離が近く、実践的な学びができることを知り、この大学に決めました。そして、住職である父に相談したところ、寺院特別推薦入試のことを教えてもらいました。

授業では浄土真宗や仏教の基礎だけでなく、他宗派や他宗教のことも学び、より深く浄土真宗について知ることができます。近松照俊先生の「勤式作法」授業で、声明は技術だけでなく心がけを大切にせねばならないことを教えてもらい、肝に銘じて修得に励んでいます。コロナ禍でオンライン授業が続きましたが、かえって対面授業の貴重さを知り、今は対面授業でとても集中しやすく、勉強しやすいと感じています。宗教・仏教・浄土真宗を学ぶことを通して、いろいろな立場・視点から物事を考えることの必要性を実感しました。

先生との距離が近く、実践的な学びができることが相愛大学に来て一番よかったことです。

人文学部人文学科 仏教文化専攻 3年生
育英高等学校 出身
菊川 岳秀 さん



父が浄土真宗寺院の出身で、祖父が現在住職をしていることから、寺院特別推薦入試を勧められました。小さい頃からお寺に行っていたので、恩徳讃を歌ったり、仏さまのお話を聞いたりしていました。なので、大学で宗教行事に参加すると懐かしい気持ちになります。

幼児教育・保育の勉強は1回生の時には不安が大きかったのですが、2回生になってこれまで学んできたことを活かし、主体的に取り組めるようになりました。今はピアノの弾き歌いなどで、子どもたちと一緒に活動できることがとても楽しいです。

人間発達学部 子ども発達学科 2年生
伊丹西高等学校 出身
米田 唯華 さん

相愛大学の先生は、授業だけでなく大学生生活のいろいろな面で、親身に相談のってくれます。先生との距離感の近さが嬉しく、日々の勉強や実習に心置きなく取り組んでいます。

授業紹介

■ 近松照俊先生による「勤式作法」「真宗儀礼演習」

本願寺名誉侍真、本願寺声明導師である近松照俊先生から、勤式・儀礼の枢要を伝授される授業です。浄土真宗寺院の形態を忠実に表現した本学仏間での授業は、規定の作法の修得にとどまらず、宗教儀礼の心髄を会得することの大切さを学びます。

仏間で勤式作法の様子 ▶



▲ 大阪文化特殊講義授業の様子

■ 釈徹宗先生による「宗教心理学」「大阪文化特殊講義」

「宗教心理学」は人間の心の成り立ちとその成長過程について、宗教・仏教における人間観や精神的成長を通して考察します。心の制御と成長に必要な実践法や、気質・性格論を理解し、他者や自己の心理動向・行動について深く見定める視点を学びます。「大阪文化特殊講義」は日本の宗教と芸能のかかわりについて、講義・実演・解説・応答のスタイルで学んでいきます。芸能は宗教儀礼と密接な関係にあり、人類がどのようにして宗教と芸能を生み出してきたか、日本仏教と日本の芸能はどのように展開してきたのか、これらを俯瞰し、さまざまな日本文化の要素を考察します。

■ 「寺院運営論」

地域コミュニティや宗教儀礼などの事例研究を踏まえながら、現代社会と寺院とのあり方を考え、寺院運営に必要な力を高めます。これからの寺院の可能性模索から実務的な処理に至るまで、多角的に寺院運営を考察します。



■ 「仏教と生活」

法宝物など文化財の保存・修復を体験したり、精進料理を作って食べるなどの他、念珠や袈裟の知識にふれることを通して、仏教が日本の生活形態にどのようにかかわっているのかを学びます。

衣・食・住にわたる日本の文化と仏教のかかわりについて、体験を通して実践的に学びます。

◀ リエゾンキッチンで精進料理体験の様子

■ 「真宗入門」「真宗学概論」「真宗聖典学」

●「真宗入門」では親鸞聖人が歩んだ念仏者の生活を通して、悩みをかかえて生きる人間の姿、苦悩を越える道としての釈尊の教え、往生浄土という仏道について学びます。親鸞聖人の生涯の問いを学び、仏教の思想を自身の問いとして思索する中で、浄土真宗の基礎を身につけます。

●「真宗聖典学」では真宗教義の根拠となる浄土三部經と『顕浄土真実教行証文類』の内容を学びます。聖典拝読の姿勢や七高僧の論議を踏まえながら、浄土真宗根本所依の聖典の要義を理解します。

●「真宗学概論」では親鸞聖人が明らかにした浄土真宗の教えを体系的に学びます。『顕浄土真実教行証文類』をはじめとした親鸞聖人の著述を通して、真宗教義の要点と親鸞聖人の生涯の問いについて考察します。

「真宗入門」は得度科目の一つとして、「真宗聖典学」「真宗学概論」は教師科目の一つとして学び、その他の各種研修によって学内担当教員とともに得度・教師の事前学習を行います。



▲ 仏間で授業の様子

人文学部の実践教育を支える客員教授 ～公開授業のお知らせ～



桂 春團治

落語家桂春團治客員教授と一緒に、宗教と芸能の関係を通して人間や社会について考察する

「大阪文化特殊講義」です。

落語や浪曲の実演、質疑応答コーナーもあります。



名越 康文

精神科医の名越康文客員教授が、宗教心理学や仏教心理学についてユニークな講義を行

います。空海のご思想・著作と性格分類法やアドラー心理学の

技法を織り交ぜて、21世紀の心理療法を考察します。



宮崎 哲弥

さまざまなメディアで政治・哲学・サブカルチャー・仏教論を主軸とした評論活動を行う宮崎哲弥

客員教授が、近代日本が出会った初期仏教を解説する「仏教原論」です。



笑い飯 哲夫

漫才師・奈良国立博物館文

化大使の笑い飯 哲夫客員教

授が、おもいきり噛み砕いた

かたちで仏教を解説する「おもしろ仏教講座」です。

オープンキャンパス日程

開催時間10:00 ▶16:00 (受付時間 9:30 ▶15:00)

2022

6/19 SUN ・ 7/17 SUN ・ 7/31 SUN ・ 8/6 SAT ・ 8/20 SAT

9/4 SUN

11/6 SUN

開催時間
10:00 ▶ 14:00
(受付時間)
9:30 ▶ 13:00

12/11 SUN

・入試相談
・総合型選抜特別
プログラム
・レッスン
(※音楽学部のみ)

詳細は相愛オフィシャルサイトをご確認ください。(事前申込不要)

相愛オフィシャルWeb相談会

パソコン、タブレット、スマートフォンなどを利用し、ビデオ会議用アプリ「Zoom」を活用したWeb相談会を実施しています。

「入試の不安を解消したい」「授業や資格について知りたい!」等、皆さまの疑問や相談に入試課スタッフが個別で対応いたします。

些細な事でも、お気軽にご相談ください。

開催日時

月曜日～金曜日 10:00～19:00(1人30分～50分)

申し込み期間

希望日の3日前まで

お問い合わせ

TEL 06-6612-5905(入試課)

〈相愛オフィシャルサイト〉



相愛大学 南港学舎 〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-1